

電 設 新 聞

発行所
社福島県電設業協会
松崎勉
〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電設協会館)
TEL(024)533-6226
FAX(024)533-6235
編集印刷有福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

TOSHIBA
明るく、
スリムで、
長寿命。
天+輪 シリーズ
東芝薄型照明器具
ネオスリムV
東芝ライテック株式会社
郡山営業所 TEL(024)922-5511

労働安全と計装

上級者研修会を開催 会員事業所から151名が参加

当協会は、十一月十九・二十の二日間にわたって本年度上級者研修会を開催した。一般電気設備工事施工管理技士らを対象としたもので、福島市の県青少年会館で行われた研修会には、県内各地の事業所から百五十一名が参加し、労働安全に対する認識を新たにするとともに、実践を交えながら上下水道用を中心とした計装の技術向上に努めた。

技術力向上と 施工体制整備

研修会では、まず松崎勉会長があいさつに立ち「業界は厳しい環境下にあるが、技術の向上無くして企業の繁栄はない。新たな事業分野に進出するためにも皆さんに努めていただきたい。また、ひとたび事故がおきれば企業の存続すら危ぶまれることを肝に銘じて講義に臨んでいただき」と出席者に呼びかけを示した。

引き続き講演会が行われ、須賀川労働基準監督署の熊切浩二署長が「防災事故防止のためのマイビジョン」と題して、労働災害防止に向けた基本的な考え方を示した。



熊切署長

するのは人・組織・金(安全経費)であり、人に関しては教育の重要性を強調した。特に経年変化により平衡感覚が衰え体のバランスが取りにくくなるため高所作業における危険度が増す

このあと横河ジョンソンコントロールズ(株)技術管理本部テクノロジ企画室の玉手仁技術顧問と中村政治課長を講師に迎え上下水道用等における計装工事の施工技術に関する研修が行われ、機器の設置や調整、メンテナンスなどを学んだ。二日間にわたって実施された上下水道用電気計装システムの研修は、計装工事の施工エリアが電気設備工事の範囲としてとらえることが広げられ、景観に配慮した近代的な施設となっており。県では、学校などでも太陽光発電など新エネルギーの活用を積極的に進めることとしており、ライフサイクルコストに配慮した永く生きる建築の実現に努めていく」と県営繕工事の施設整備方針を語った。

また、同センターの佐竹延明産業工芸科長と県営繕課の新田三男主任電気技師が施設概要の説明を行った。伝統と近代性を両立させた設計方針や省エネに対する取り組み、さらに日常の維持管理について説明するとともに、太陽光発電システム導入の先駆けとなる施設であることから、四月



監視・制御システムの実習(2日目)

がでるため、技術水準の向上を図り施工体制を構築することを目的に計画したもので空調等の概要や様々な方式について説明を受けた後、自動制御の講義が行われた。

特に時代の要請でもある省エネルギー制御は重点的

光ケーブルと照明

国交省郡山国道事務所に
地元業者の活用を要望

当協会は、十月三十日に国土交通省郡山国道事務所に対し、光ケーブル布設と照明工事における地元業者活用を要望した。

松崎勉会長をはじめ齊藤正良副会長、渡辺道雄郡山支部長、佐藤修一津支部長と清野孝信専務理事が郡山市の同事務所を訪ね、所長ら幹部に要望の趣旨を説明した。



太陽光パネルの説明を受ける参加者



松崎会長

太陽光発電を研修

ハイテクプラザ若松で

当協会は、十一月七日に会津若松市の県ハイテクプラザ会津若松支援センターで本年度の現場研修会を開催し、現在、国内最大規模の太陽光発電設備などに理解を深めた。

研修会には、会員企業から九十四人が参加した。出席者を前に松崎勉会長が「当協会は、太陽光発電と光ケーブルを新技術の二本柱としている。技術向上に努めながら発注機関に対して地元業者活用を働きかけた結果、県発注工事において当協会の施工が実現し、市町村においても地元電気設備業者の活用が図られる流れとなっている。業界を取り巻く環境は厳しい

が、本日は、太陽光発電について十分に研修して技術力を高め、発注者の信頼に応えていきたい」とあいさつした。

続いて同センターの芝照雄所長が、現在取り組んでいる研究内容を説明したのちに続き、来賓として出席した県土木部管轄課の小林巳則主幹兼課長補佐が「この施設は、昨年度県有良工事表彰(三部門)に輝いた。設計者の難しい注文に施工

者が広え、景観に配慮した近代的な施設となっており。県では、学校などでも太陽光発電など新エネルギーの活用を積極的に進めることとしており、ライフサイクルコストに配慮した永く生きる建築の実現に努めていく」と県営繕工事の施設整備方針を語った。

また、同センターの佐竹延明産業工芸科長と県営繕課の新田三男主任電気技師が施設概要の説明を行った。伝統と近代性を両立させた設計方針や省エネに対する取り組み、さらに日常の維持管理について説明するとともに、太陽光発電システム導入の先駆けとなる施設であることから、四月

このあと電気工事を担当したユアテック福島支店の三浦作夫氏と太陽光発電設備を担当した目黒工業商会の鈴木義男氏が、施工の経過と技術的な課題について発表を行い、参加者は新エネルギー活用に関する知識を深めた。

四班に分かれて行われた実地研修は、担当者から説明を受けながら館内の電気設備や屋上の太陽光パネルをつぶさに見学し、設備の収まりなどを確認した。

National 松下電工

器具はそのまま、3タイプの蛍光灯ランプが使用可能。空間の用途に合わせて、手軽に明るさをえられます。

- しかも電圧フリー。器具はそのまま、電源電圧100V~242Vに対応。
- ランプを交換するだけで、照度変更・レイアウト変更など楽々リニューアル。
- 可動式ソケットの採用により、器具を外さずに遮光角を自由に設定。

ツイン3
蛍光灯

W Free Down Light

ワットフリーダウンライト

日本初

受賞

資料のご請求は、〒571-8686 松下電工(株) 照明分社 マーケティングG(住所不要) TEL.06-6908-1131(大代表)まで。 ※蛍光灯ダウンライトで日本初、2000年11月当社調べ

あたりと電気設備ホームページ <http://www.mew.co.jp/Ebox>

ワットフリー
ダウンライト

W数がえられる。
明るさが選べる。

●NFM41656
希望小売価格19,000円(税別)
(24W用FHT24EX-Nとの
組み合わせ)

ツイン3
蛍光灯

42w 32w 24w

Smart Solutions by NAIS

電工部門で敢闘賞獲得

技能五輪全国大会が閉幕

本県の技術力を示す

十月二十六日から本県の郡山市で開催された技能五輪全国大会が二十九日、盛合では、四年前の大会から会場のうちに幕を閉じた。万全を期して本番に挑んだ本県選手団二十一職種百二十人のうち金賞、銀賞、銅賞に輝いたのは九職種三十四しきれない。

初日(十月二十六日)午後一時半から郡山市の市民文化センターで行われた開会式には、全国から参加した八百三十一人の選手と大会関係者、それに一般市民ら約三千人が参加した。二時過ぎに開会した式典では、大会旗と都道府県旗が入場したの続いて、大会会長の佐藤栄久知事があいさつ、「優れた技術・技術は、社会の発展に欠くことのできないもの。新世紀のものづくりを支える皆さんの技を通して、技能の大切さや魅力をアピールできるものと確信する。大会関係者、それに一般市民ら約三千人が参加した。



華やかに本県をアピールした開会式



敢闘賞に輝いた電工部門の選手

このあと選手宣誓、参加賞の授与に続き今年度の国際大会優勝者に対する厚生労働大臣表彰などのセレモニーが行われた。

翌日から競技が行われ、電工部門はビッグパレットふくしまが会場となった。優れた技を見せ、出場選

手を応援しようと会員が県内各地から駆けつけ、選手の一挙手一投足を見守った。選手は、全国大会のムードにのまれることなく、本番前の課題の発表というプレッシャーもはね除けて、これまで鍛えた技を発揮、全員が善戦した。

十月二十九日に郡山市市民文化センターで行われた閉会式には、入賞者や大会関係者ら多数が晴れの表彰式に出席した。

大会会長あいさつで、中央職業能力開発協会の三好俊吉会長は、スムーズに進んだ大会を振り返り、「若手技術者が生き生きと競技に取り組みむ姿に感激した。これを機にさらなる技を磨いてほしい」と述べ、続いて梅津二郎技術委員長は、「今大会に出場した八百三十一人の選手の活躍は素晴らしい。特に福島県の活躍には目を見張るものがある」と本県選手団の健闘を称えた。

「技能五輪つくしま、ふくしま。2001」の成績報告会及び感謝状授与式が十一月二十日、福島市のウェディングエルティで開催され、県選手団や大会関係者ら約三百人が出席した。報告会では、大会のダイジェストビデオが上映されたの続き、県職業能力開発協会の鈴木長九郎副会長が佐藤栄久知事に、厚生労働大臣賞(最優秀技能選手団賞)の受賞報告を行った。

激減の緩和求める 建産連が佐藤知事に

県公共事業 (財)県建設業団体連合会(目黒和夫会長)は、十月二十四日、県に対して投資の経費を大幅に抑制する内容の財政構造改革プログラムの見直しを求め、公共事業費削減の緩和や今年度補正予算の措置などを要望した。目黒会長を先頭に佐藤知事(目黒和夫)は、十月二十四日、県に対して投資の経費を大幅に抑制する内容の財政構造改革プログラムの見直しを求め、公共事業費削減の緩和や今年度補正予算の措置などを要望した。

これに対し佐藤知事は、全国知事会の有志で公共事業費確保を内容とする緊急提言をまとめ、政府や自民党に提出する考えを表明し、財政構造改革に伴う「地方切り捨て」に対抗していく姿勢を示した。

今回の要望は、十月十八日に元請団体が開いた緊急会議を受け、(財)県建設業



団体連合会として行ったもので、①公共事業費削減の緩和措置②補正予算の措置③公共工事の平準化④地元

建設業界の活用が要望内容となった。

十一時半から行われた土木部に対する要望では、目黒会長が「長引く景気低迷や国の骨太方針により、民間建設投資は異常な落ち込みを示しており、県内市場産業の受注量は大幅に減少し、厳しい経営環境にある。この現状に配慮し、地域発展の土台づくりとなる公共投資の激減には暫時的猶予によるソフトランディングをお願いしたい」と趣旨を説明した。そして建設業協会の佐藤会長が各項目の説明を行った。

建設業の活用が要望内容となった。

十一時半から行われた土木部に対する要望では、目黒会長が「長引く景気低迷や国の骨太方針により、民間建設投資は異常な落ち込みを示しており、県内市場産業の受注量は大幅に減少し、厳しい経営環境にある。この現状に配慮し、地域発展の土台づくりとなる公共投資の激減には暫時的猶予によるソフトランディングをお願いしたい」と趣旨を説明した。そして建設業協会の佐藤会長が各項目の説明を行った。



表彰では、安全対策を高く評価されたことにより当該協会関係からハイテクプラザ会津若松支店センター建設太陽光発電工事を担当した鈴木義男氏(財)目黒工業商會)が、表彰状を受け

その後、島根県八雲村「学校給食センター」施設整備PFI事業)について、事業者代表である大成建設(株)の斎藤正次PFI推進室長が講演を行い同事業の経過を説明し、参加者と質疑応答を行った。

安全施工を推進 目黒工業商會らを表彰

国土交通省東北地方整備局は、今年度の東北地方工

ムツ電に大臣賞 建設雇用改善推進大会

平成十三年度県建設雇用改善推進大会は、十一月十四日に福島市のウェディングエルティで開かれ、雇用改善に尽力した事業所や個人を表彰した。

先進事例を説明 PFI研修会開催

県PFI推進協会(友田昇会長)は、十一月十四日に福島市のウェディングエルティで第二回PFI研修会を開催、当協会からも会員が参加した。

FA・OAのシステムプランナー

株式会社ニノテック

代表取締役社長 樽川次男

本社 〒963-8034 郡山市島二丁目44-2
Tel (024)935-1700(代)

支店 仙台
営業所 いわき・福島

受変電設備・太陽光発電・照明器・換気扇・空調機

三菱電機ライフファシリティーズ東北

福島統括支店

福島支店 TEL(024)534-7198
郡山支店 TEL(024)959-6060
いわき支店 TEL(024)26-0286
会津営業所 TEL(0242)27-4425
原町営業所 TEL(0244)22-8821

東北ヤンマー株式会社

いわき支店

〒971-8124

福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一
TEL(0246)581-5811
FAX(0246)581-5688

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージェネレーションシステム

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

本社 〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL(0246)25-6111 FAX25-6101

営業所

白河	TEL(0248)27-3385(代)
須賀川	TEL(0248)72-7136(代)
郡山	TEL(024)952-5455(代)
山形	TEL(024)923-3298(代)
仙台	TEL(024)939-3081(代)
会津	TEL(0242)28-2155(代)
郡山	TEL(0242)37-2660(代)
会津	TEL(0244)22-5105(代)
原相	TEL(0244)35-1234(代)
福島	TEL(024)546-3700(代)
いわき	TEL(024)553-1181(代)
南	TEL(0246)28-6111(代)
来	TEL(0246)62-3122(代)

茨城県内・千葉県内・埼玉県内・栃木県内・新潟県内 21ヶ所
住設建材営業所 福島県内 5ヶ所

黄 綬 褒 章

松崎氏の功績称える

いわき市で盛大な祝賀会

業界の地位向上に 大きな足跡を残す



今年度春の国家褒章で黄綬褒章を受章した当協会会長松崎勉氏（いわき市・大和電設工業社長）の受章祝賀会が、十月二十七日にいわき市のニューおしんで盛大に行われた。

松崎氏は、昭和三十九年に大和電設工業(株)を創立し、社業の発展に努めながら当協会などの役員として電気設備工事業界における技術力の確保と業界の地位向上に尽力、平成七年から

は会長としてリーダーシップを発揮している。そして「この道一筋」の功労が高く評価され、黄綬褒章を受章した。



当協会の佐藤春雄副会長らが発起人となって開催した祝賀会には、業界関係者をはじめ地元いわき市の関係者ら約二百五十人が出席

冒頭、発起人を代表してあいさつに立った齊藤正良当協会副会長（いわき支部長）は、「松崎会長は長年にわたり粉骨砕身、電設業界の発展のために努力されている。夫人が床に就かれてからも看病をしながら東奔西走され、光ケールなど新分野の開拓に努力され業界の強化に大きく貢献された。できることなら本日、このお祝いにご夫人とともに並んでいただきたい。今後とも健康に留意され社業の発展と業界の地位向上に貢献されることを切望する」と述べた。

正芳副議長、四家啓助いわき市長、小野民平議員、坂本登いわき市議員、議長ら、これまでの功績を称え、これからの功績を期待するとともに「今後とも地域社会の発展と業界の地位向上に協力いただきたい」と祝辞を述べた。このうち旧来の友人でもある四家市長は「企業人としてだけでなく業界人として信用を高め、公の立場で活動していくことは地域発展を支えることであり、業界がまとまって公共事業に取り組み姿勢があるからこそ、市は安心して発注ができる」と業界の要として、今後の活躍に期待を表明した。記念品や花束が贈られた後、謝辞に立った松崎氏は「熱意だけで進んできた。今日の私があるのは多くの皆様の力添えがあったこと。特に社員の皆さんには相当な無理難題をお願いしたが、辛抱がなければならなかったことに感謝したい。また、協会活動では人間的に進歩することができたと思う。私を支えてくれた無き妻と皆さんに御礼申し上げます。今後とも業界と地位の発展に尽力したい」と抱負を語った。

支部だより

いわき支部

金華山で安全祈願

平成十三年十月二十一日の両日、いわき支部恒例の安全祈願祭が開催されました。

かねてから宮城県方面での研修を予定していたが、今回は、気仙沼周辺の施設研修に合わせて、金華山黄金神社での安全祈願祭となった。

会員十四社中十三社の代表者と社員の総勢二十二名が参加して、午前六時三十分

に常盤電設前を出発、大和電設前を最終に、警越道三和ICから高速道に入り、東北道一関ICで降り、名勝地現鼻溪に向かった。

特記すべきことは、今回乗車したバスは新車で、走り初めのことだったので常盤電設前での儀式を行ってからの出発となった。

午前八時にホテルを出発、一路国道四五号線を南下して女川港に向かった。

女川観光船から、新造船で双胴高速船ベルメール号（一九三ト・船速三〇ノット約六〇キロメートル）に乗船、金華山に向かった。

千厩を通過し気仙沼市に入り、観光船橋から湾内最大の島である大島の浦の浜に渡った。

今回の研修目的の一つであり、昭和四十二年五月に開業、椅子数百七十九個、全長約九百メートル、片道の所要時間十二分という亀山リフトに揺られながら、金華山を遠望でき、三百六十度の紺碧の海を見下ろす亀山展望台に到着した。

帰りに、「パッパの店」に立ち寄り、名物パッパに翻弄され、名産品のフカヒレスープを持ってないほど購入させられた方もあった。

再びフェリーに乗船、宿泊地のホテル観洋に向かった。午前八時にホテルを出発、一路国道四五号線を南下して女川港に向かった。

宮司、権宮司の歓迎のあいさつに続いて、会長からお礼の言葉と合わせて乾杯の音頭で直会に入った。

その後、天候に恵まれたこと、初乗りのバスに乗車できたこと、リフトの構造等を勉強できたこと、金華山黄金神社での安全祈願祭と神社あげての歓待を受け

その後も思うように調子が上がらず、決して真っ直ぐに飛ばうとしないボールは、左の山へ、右の土手下へ。参加者達は汗だくな

年、伊達政宗公の命を受けた長慶使節団として支倉常長がローマに渡ったサン・ファン・パウティスタ号が展示してあるサンファンパークを見学、当時の優秀な造船技術や航海中の苦勞等を学ぶことになった。

今年、特別展示物として、イタリアのパラオ・モレッティ氏所有の支倉常長像の本物を見る機会に恵まれた。

予定一時間遅れの午後四時三十分、石巻市から三陸道、仙台東部道路、仙台南部道、東北道、警越道を経由して、午後八時に大和電設前に到着、それぞれ乗車

景気の低迷が長く引く中で、各社とも仕事量が減少し四苦八苦しており、時間的な余裕があっても精神的には余裕が持たず、なかなかゴルフを楽しむ気になれないのが現状かと思えます。

白河支部

一年ぶりのコンパ

先月、表郷村のグロリアヒルズゴルフクラブにて、約一年ぶりとなる白河支部の親睦ゴルフコンパが開催されました。

当日は風もなく、穏やかな秋の日が射す絶好のゴルフ日和。参加者からは普段とは違う意気込みが感じられ、プレーはスタートし

会津の見知不柿がさかんに街角をさわがせている毎日です。警備には雪化粧の点検も行われています。今年一月の豪雪の事も思い出されてきます。先日（十一月七日）の本部現場研修では、お世話になりました。

会津支部

近づく冬の足音

また今年も、寒い冬が近づいてきました。体も冷え、経営も冷えてくるのかと思うような年末でしょうか。でも大きな仕事は少なくなっていますが、住宅の改修等は多くなっており、従業員は忙しく働いています。

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部	福島市南谷地5-6	(024)557-2177
福島事業本部	福島市南谷地5-6	(024)557-2161
福島事業本部	福島市南谷地5-6	(024)22-3568
原山事業本部	原山町上洪佐原田432-1	(024)932-6054
郡山事業本部	郡山市富久山町久保田字池7-1	(0248)22-6066
白河事業本部	白河市東三坂山2-47	(0246)36-1177
いわき事業本部	いわき市好間町上好間字洞42-1	(0242)32-3350
松山事業本部	会津若松市町北町大字上荒久田字村北147	(0248)72-9120
須賀川事業本部	須賀川市大字西川字後田78-5	

お知らせ

電設新聞をお愛読いただきありがとうございます。紙面の都合により第16回工事施工体験発表会の記事は、来年2月発行予定分に掲載いたします。

広報委員長

HOTしてGOOD!

オール電化の暮らし

【東北電力】

- 福島支店 TEL024-522-9151
- 会津若松支社 TEL0242-26-5611
- 福島営業所 TEL024-522-2161
- 郡山営業所 TEL0244-22-2131
- 郡山営業所 TEL024-932-6270
- 須賀川営業所 TEL0248-75-3138
- 白河営業所 TEL0248-23-3131
- いわき営業所 TEL0246-23-1441

【エルク】

- 福島営業所 TEL024-522-0362
- 郡山営業所 TEL024-939-3631
- 会津若松営業所 TEL0242-29-2940
- いわき営業所 TEL0246-24-6511

【東北電力】

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電設資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市若林区土樋97・TEL(022)225-7511(代)

- 福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 (024)553-8551(代)
- 郡山営業所/郡山市大槻下町東52 (024)961-6667(代)
- いわき営業所/いわき市好間町下好間鬼越47-1 (0246)36-5533(代)
- 原町営業所/原町市北原字本屋敷153 (0244)23-6106(代)
- 相馬営業所/相馬市権木字北原104-1 (0244)35-6350(代)

春と秋、夕暮れと夜。
1つのランプが2つの光色を持ちました。

ツインアーク

1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの2つの発光管を取めた2光色発光形HIDランプ「ツインアーク」誕生

EYE 岩崎電気株式会社

- 郡山営業所 (024)961-2292 F A X 961-2265
- いわき営業所 (0246)23-1386 F A X 22-3716

協会支部だより

福島支部

技術研修会開く

福島支部の技術研修会
は、九月六日に福島支部各
社の現場代理人ら五十一名
が出席し、県建設事務所
より建築課係長加藤昭
様、同専門電気技師梅宮孝
博様、同副主査但野真弘様
の三名の講師を迎えて行わ
れた。

社長は、先日念願のホール
インワンを達成されまし
た。何かと暗いニュースの
多い今日、趣味のことは
いえ、我々に明るい話題を
提供してくれました。佐々
木社長の人柄を反映して
か、業界の若年を中心に、
記念のコングレを催すに至り

ました。
我々が、いつも感心する
のは、佐々木社長の集中力
の素晴らしさで、趣味の追
求の為に、仕事を犠牲にし
たことを聞いたことがない
ということ。これは、
我々も、大いに見なうらと
ころです。何かと厳しい環
境の中、仕事に興味に全力
をつくし、明るい未来を呼
び込みたいと思います。

ました。
我々が、いつも感心する
のは、佐々木社長の集中力
の素晴らしさで、趣味の追
求の為に、仕事を犠牲にし
たことを聞いたことがない
ということ。これは、
我々も、大いに見なうらと
ころです。何かと厳しい環
境の中、仕事に興味に全力
をつくし、明るい未来を呼
び込みたいと思います。

相双支部

支部役員会を開催

月七日、相馬市岩の子清風
荘にて午後六時より開催す
ることに決定し閉会した。
い度当日は、原町市あき
「あきいち(2001)」の開
催中で、街の中心にある旭
公園をメイン会場に駅前大
通りは東西一キロメートル
にわたって終日歩行者天国
となり、沿道には様々な数
多くの出店が並びメイン会
場のステージでは、ショー

や、イベントが繰り広げら
れ、ポニー乗馬やふわふわ
遊具で遊ぶ子供達の歓声も
絶え間なく、市民はもとよ
り近隣町村から毎年多くの
人々が訪れ賑わいを見せ
る。
昨年からは新しく相双電気
工事組合が参加し電気工事
業会及び構成企業の知名度
の向上とイメージアップを
図ろうと組合PRチラシの改
配布やアンケート用紙の改

修、また、「EJクッキン
グヒーター調理表演」によ
るおでん三百食余りを無料
配布するなどイメージアッ
プに大きな成果を上げた。
秋の夕日は釣瓶落としと
か、知らぬ間に吐く息もす
っかり白くなって、熱燗で
一杯に人生の幸せをしまじ
ご自愛の程お祈りしま
す。

月七日、相馬市岩の子清風
荘にて午後六時より開催す
ることに決定し閉会した。
い度当日は、原町市あき
「あきいち(2001)」の開
催中で、街の中心にある旭
公園をメイン会場に駅前大
通りは東西一キロメートル
にわたって終日歩行者天国
となり、沿道には様々な数
多くの出店が並びメイン会
場のステージでは、ショー

まず初めに建築課係長
長加藤昭様より、県財政構
造改革の原案、建設リサイ
クル法、今年三月から実施
している県北地方清流環境
整備計画など建設行政につ
いて講話をいただき、引き
続き梅宮建築課専門電気技
師、そして但野真弘同副主
査から「合成樹脂製PF
管、CD管」の施工標準に
ついて講義を受け、その
後、現場における問題や改
善点について質疑応答を行
い、最後に出席者が四ケル
ープに分かれ
▽PF管、CD管のスラブ
配管施工方法について
▽PF管、CD管の隠蔽配
管施工方法について
▽作業員へ対するPF管、
CD管施工の教育につい
て

△PF管、CD管施工のチ
ェック方法について
これら四項目のテーマに
ついてブレストミーミン
グ方式による討論を行っ
た。この研修会は、更なる
知識・技術力の向上におお
いに役立ち有意義だった。

郡山支部

佐々木社長の快挙

郡山支部会員であるとし
ろの光健電気(株)の佐々木学

協会の動き



【10月】

- 1日・東北ブロック電気工事・管工事施工管理技士会第1回役員会(会長)仙台市/KKRホテル仙台
・平成13年度上級者研修会講師打合せ(大槻副会長、先崎技術委員長)須賀川市/須賀川労働基準監督署
2日・県PFI推進協会第4回理事会(専務)福島市/県建設センター
・郡山支部例会(郡山支部会員)郡山市/県南地区電気工事協同組合
3日・第4回技術委員会(大槻副会長、各技術委員、専務、阿部)福島市/協会会議室
・第1回技能五輪強化選手協議会(佐藤春雄協議会長、各委員、専務)福島市/協会会議室
11日・目黒和夫氏叙勲受章祝賀会(会長)会津若松市/会津平安閣
・福島支部ゴルフコンペ(福島支部会員)
15日・福島グリーンパレス15周年記念感謝の集い(佐藤副会長)福島市/福島グリーンパレス
18日・平成14年度公共事業予算編成方針等対応会議(佐藤第一総務委員長)福島市/県建設センター
18~19日・日本電設工業協会平成13年度会員大会(会長、佐藤副会長、齊藤副会長、専務)名古屋市/名古屋観光ホテル
20~21日・いわき支部研修旅行(いわき支部会員)気仙沼~金華山
22日・いわき支部技術研修会(いわき支部会員)いわき市/報徳苑
・会津支部例会(会津支部会員)会津若松市/会津支部会館
23日・未来博出展委員会(先崎技術委員長)福島市/県建設センター
24日・県建設産業団体連合会平成14年度県予算要望(会長、専務)福島市/県庁知事室、土木部長室外
・10月度会計審査業務(佐藤会計理事)福島市/協会会議室
25日・相双支部例会(相双支部会員)原町市/ホテルもりのゆ

- 26日・第39回技能五輪全国大会うつくしま、ふくしま。2001開会式(会長、佐藤春雄協議会長、渡辺、先崎、八巻、高橋、丸山、車田、渡部委員)郡山市/郡山市民センター
27日・松崎勉氏黄綬褒章受章記念祝賀会(各役員)いわき市小名浜/ニューおしん
・第39回技能五輪全国大会うつくしま、ふくしま。2001電工の部(佐藤春雄協議会長、大室、丸山、渡部、渡辺、先崎、高橋委員)郡山市/郡山ビューホテル
28日・車田家結婚披露宴(会長)白河市/ホテルサンルート白河
29日・県建設産業団体連合会・自由民主党県連平成14年度政府予算要望(会長)東京都/自由民主党本部
・第39回技能五輪全国大会うつくしま、ふくしま。2001閉会式(佐藤春雄協議会長、渡辺、丸山、渡辺委員)郡山市/郡山市民センター
30日・要望・県内における光ケーブル布設・照明工事に係る地元業者の活用について(会長、佐藤副会長、齊藤副会長、郡山支部長、会津支部長、専務)郡山市/国道交通省東北地方整備局郡山国道工事事務所

【11月】

- 1日・東北ブロック電気工事・管工事施工管理技士会第1回役員会(会長)仙台市/KKRホテル仙台
2日・県建設産業団体連合会第55回正副会長会(会長)福島市/県建設センター
・県建設産業団体連合会第62回役員会(会長)福島市/県建設センター
・福島支部いも煮会(福島支部会員)福島市/土湯温泉
5日・白河支部例会(白河支部会員)白河市/白河地区電気工事協同組合
6日・上級者研修会打合せ(先崎技術委員長)福島市/大槻電設工業(株)
7日・第5回技術委員会(正副会長、専務、技術委員)会津若松市/メッカ
・平成13年度現場研修会(正副会長、専務、技術委員、会員企業)会津若松市/県ハイテクプラザ会津若松技術支援

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤
WIM
株式会社山形電機製作所
福島営業所 所長 高橋 實
福島市大森字宮ノ前54-5 〒960-1101
TEL(024)546-1321 FAX(024)546-1322
支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工場/山形・北海道千歳

配分電盤専門メーカー
営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤
福陽電機製作所
福島市天神町10番41号
TEL(024)534-1528 FAX(024)533-8590

電気技術総合コンサルタント!!
自家用電気施設のご相談、お気軽に、ご相談下さい。
TEMA 社団法人東北電気管理技術者協会
協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目11-11プレジデントビル ☎(022)261-6015
福島県支部/いわき市末町開田和久2-1 ☎(0246)64-8694
福島電気管理センター/安達郡安達町油井字漆原42 ☎(0243)22-2674
郡山電気管理センター/郡山市日和町字日向84-5 ☎(024)958-5203
会津電気管理センター/河沼郡河東町大字谷沢字十文字53 ☎(0242)75-2518
原町電気管理センター/原町市仲町一丁目157 ☎(0244)22-2817
白河電気管理センター/西白河郡東村大字釜子字枇杷山68-3 ☎(0248)34-2205
いわき電気管理センター/いわき市平字堂ノ前18 ☎(0246)21-9828

株式会社 宮城電機
営業品目
屋内外閉鎖型配電盤・高低圧配電盤・直流電源装置
計装盤・空調・衛生中央監視盤・コントロールセンター
各種自動制御盤・分電盤・端子盤
郡山営業所/〒963-8014郡山市虎丸町5番8号
日宝郡山第一ビル503
TEL(024)939-2813 FAX(024)939-2814
本社・営業部/〒981-0924仙台市青葉区双葉ヶ丘一丁目45番8号
TEL(022)234-3311 FAX(022)234-3315

配電盤 制御システムメーカー
FURUKAWA
古川電気工業株式会社
郡山支店
支店長 小野寺 優
福島県郡山市若葉町11-23 ☎(024)934-0859
FAX(024)934-0861
本社:仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場:仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所:仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

照明器具・配線器具・開閉器・換気扇・配電機器
電線・電線管及び付属品・電設資材全般卸
地域と共に歩む
東北東芝電材株式会社
福島営業所 ☎(024)553-4165
相馬営業所 ☎(0244)36-8901
郡山営業所 ☎(024)934-3065
須賀川営業所 ☎(0248)72-7260